

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年6月3日			
平成15年度	事業コード	23130	電話	042 - 751 - 9140
担当部課名	消防本部	警防	課	
事務事業名	一般事務費（警防課分）			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざして	事業開始年度
基本施策名	第1節	災害に強いまちづくり	63以前年度
施策名	第3施策	消防力の強化	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
消防団の競技大会を実施することにより、自動車ポンプ及び小型動力ポンプによる消火技術の向上と、消防団員の士気の高揚を図り、もって消防力の強化を目的とする。	市民
	対象数 620000
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
平成14年9月8日(日)淵野辺公園隣接地において、消防団消防技術競技大会を実施。	
1 消防団競技大会会場設営委託	
2 小型ポンプ操法の部 17チーム 68名出場	
3 ポンプ車操法の部 9チーム 45名出場	
4 消防団競技大会メダル購入	
(1) 小型ポンプ操法の部 最優秀賞1チーム・優秀賞5チーム・優良賞11チーム	
(2) ポンプ車操法の部 最優秀賞1チーム・優秀賞2チーム・優良賞6チーム	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	消防活動技術の向上	消防団消防技術競技大会の実施	災害現場における、消防活動能力の向上	100	100	100	100	100
活動指標	安全性、確実性を最優先とする消防活動	消防団消防技術競技大会の実施	消防団員各個の、消防活動能力の向上	100	100	100	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	623	804	600	439	439
人員・時間数	48人・4	48人・4	48人・4	48人・4	48人・4
人件費	799	799	799	799	799
その他経費	0	0	0	0	0
合計	1,422	1,603	1,399	1,238	1,238
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	590	600	610	620	620
対象の単位あたり経費	2.4	2.7	2.3	2.0	2.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	消防団競技大会では、日頃の訓練成果を競い合い、消防技術の向上が確認できた。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 安全に暮らせる都市の実現を目指すという観点から、相模原市の消防力の向上に必要と思われる。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	消防団競技大会を実施することにより、各分団部が競い合い、消防技術が向上することは、市民の安全に直結する。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	消防団競技大会を実施することにより、消防技術の向上と団員の士気の高揚が図られる。
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	市民が平等にサービスを受けることができる。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 消防技術の向上と消防団員の士気高揚のため継続的に実施するべきと考えられる。	手段	会場設営委託費の削減があり、参加人員も最低限で実施しているため、経費削減は計れない。
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 他の自治体においても、同様の事業を実施しており妥当である。 消防団競技大会については、全国大会も開催されている。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 安全に暮らせる都市の実現を目指すため、また、消防団員の士気の高揚を図るため、継続していく必要のある事業です。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--